

2025 Business Report



第148期 年次報告書
(2024年12月1日~2025年11月30日)



HOTEL NEW GRAND

株主の皆様へ

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
第148期（2025年11月期）の年次報告書をお届けするにあたり謹んでご挨拶申し上げます。

代表取締役会長兼社長

原 信造

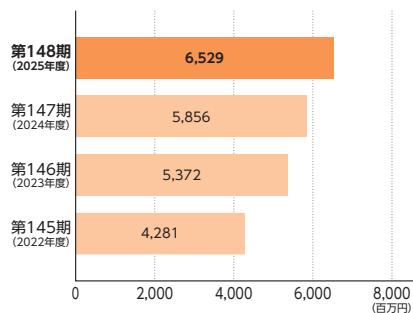


当事業年度のわが国経済は、企業収益と雇用所得環境の改善が見られたほか、高市政権の誕生を契機に日経平均株価が史上最高値を更新するなど、緩やかな回復基調を示しました。一方で、米国関税政策による混乱、中国経済の停滞、地域紛争等の外部環境の不確実性ととも、足元では、少子高齢化、インフレ進行、国際競争力の低下など、国内の様々な問題が景気の下押しリスクとなり、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

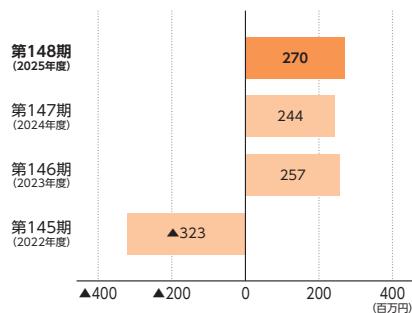
ホテル業界においては、円安や規制緩和を追い風とするインバウンド需要の急増や、海外富裕層増加等によるハイエンドホ

テルの価格高騰が、業界全体の単価押し上げ要因となったほか、国内観光需要の増加と大型宴会の需要回復も相まって、堅調な推移が見られました。しかしながら、オーバーツーリズム、記録的猛暑や局地的豪雨といった異常気象の影響に加え、資源価格高騰や人手不足と人件費上昇を背景に、先行き不透明感を払拭できない状況が続きました。こうした状況の中で当社の業績は、稼働率上昇と売上の伸長により底堅く推移いたしました。当社をとりまく課題解決と企業価値向上及び持続的成長に向け、人事戦略、ブランド戦略、成長戦略の3つの基本戦略を柱に、強固な経営基盤の構築に注力してまいりました。

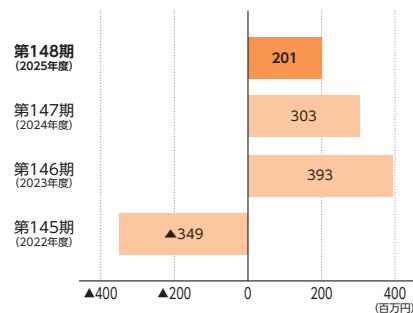
売上高



経常利益又は経常損失



当期純利益又は当期純損失

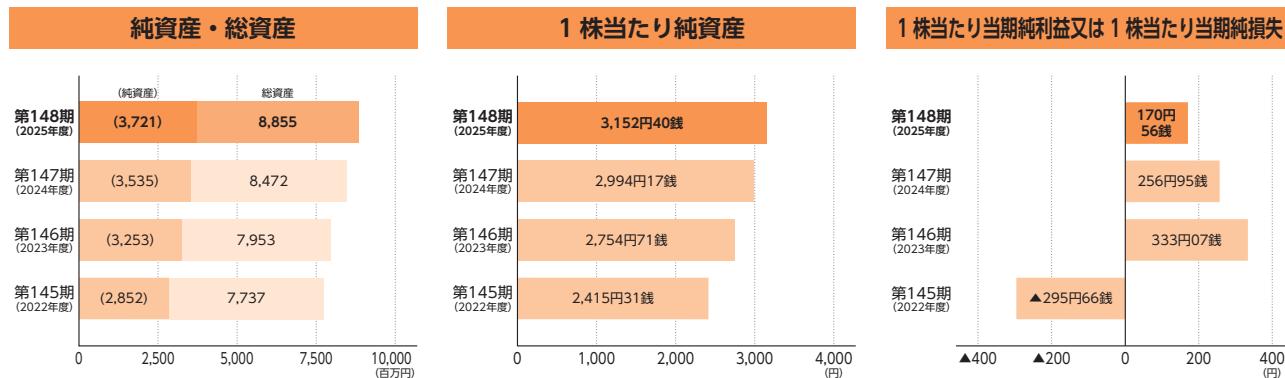


人事戦略につきましては、慢性的な人手不足で人材獲得競争が激化する中で、離職率減少と長期定着化を図るため、従業員エンゲージメント向上施策を展開してまいりました。劣化汚損で薄暗かった従業員食堂を明るく清潔感ある空間に改装工事を行い、従業員のリフレッシュ空間を改善しました。また、仕事と育児両立の支援から、出生時育児休業（産後パパ育休）制度の活用を推進し、当事業年度の男性育児休業取得率は100%となりました。更には、「カスタマーハラスメントに対する基本方針」の策定及び周知公表により、従業員の人権が守られ、心身ともに健康で安心して働ける環境の整備に繋がりました。このほか、デジタル技術を活用した人的タスクの補完として、メインワインセラーに常備保管する1,000本以上のボトルの棚卸業務については、従来の目視確認から電子タグを用いた一括読取りに変更し、作業の効率化を図りました。

ブランド戦略につきましては、ホテルニューグランドの世界観を維持しつつも、若年層やエントリーユーザーにも親しみやすい、外販商品ラインに特化したセカンドブランドの“エスワイル”が誕生して2年目を迎えました。更なる商品力

の強化と認知拡大のため、当社発祥メニューを外販商品向けにアレンジした“冷凍シーフードドリア”や“ナポパンプremium”が好評を博しました。また、オランダ生まれの世界的人気キャラクター“ミッフィー”とコラボレートした宿泊プランを展開し、話題性創出とSNS拡散により、新規顧客獲得を図りました。

成長戦略につきましては、宿泊、宴会、レストランの主要3部門において、商品・サービスの維持向上のため必要に応じて改修及び設備投資を行い、中長期的企業価値向上を目指しました。また、第4の柱となる外販部門では、事業領域拡大と収益性向上のため、2024年12月1日に「エスワイル横浜高島屋店」をオープンし、2025年2月には同店舗内にイートインスペースを増設しグランドオープンいたしました。このほか施設面では、大規模外壁工事のため閉鎖中であった本館中庭が8月末に完工するとともに、同時施工で行った電源設備とLED照明の増設により、光の演出“アクアブルーム”が新たな夜景スポットとして注目を集め、今後も集客増加が期待されます。



今後の見通しにつきましては、高市政権の掲げる積極財政の実現により、国内の景気は緩やかな回復が継続するものと見込まれますが、金利変動や物価上昇、米国貿易政策、地政学リスクなどには、引き続き注視していく必要があります。また、ホテル業界においては、全国的な稼働率の上昇と客室単価の改善が進み、今後も好調を維持するものと見られますが、一方で、人手不足や資源価格高騰等の課題が依然として深刻であるほか、日中関係の緊張化による影響にも警戒が必要です。

このような経営環境下で当社は、事業を継続していくうえで直面する課題及び妨げとなるリスクに対し、引き続き、人事戦略、ブランド戦略、成長戦略の3つの基本戦略をもって解決にあたるとともに、収益性向上と持続的成長により経営基盤の確立を目指してまいります。

人事戦略につきましては、当社にとって優れた人財は企業成長の源泉と考えておりますが、人手不足が常態化する中で、専門スキルや高度な技術を有する人財の安定的確保がますます難しくなっております。賃上げや人事制度の改善により、労働意欲と生産性を高めるべく魅力的な職場環境の整備と、高度な技術や知見を有する人財を公正に評価し処遇できる体系の整備により、エンゲージメント向上を図ります。また、女性活躍の場を積極的に後押しするとともに、仕事と育児両立の支援を一層強化してまいります。このほか、業務のデジタル化により作業の効率化・省力化を実現し、人的タスクの補完を進めてまいります。

ブランド戦略につきましては、お客様からの信頼、競合との差別化、価格競争回避等、当社の長期的事業成長を支える重

要な経営戦略と考えております。近年周辺地域における再開発の活発化により、ラグジュアリークラスを含む新規参入ホテルが加速し、この数年で急激な供給拡大の構図が見込まれます。当社は開業以来地域に根差した企業として発展し、地域の繁栄とともに地元の皆様に愛され、無くてはならない存在となることを目指し、クラシックホテルならではの競争優位性と差別化によりブランド価値向上に努めてまいりました。これからも伝統や歴史に敬意を払いつつも探求を怠らず、付加価値の高い“驚きと感動を与える商品・サービス”の提供によりブランド確立と普及を進め、顧客拡大を図ってまいります。

成長戦略につきましては、変化の激しい現代において、企業にとって現状維持は衰退であり、大きく成長し続けることが、強固な経営基盤を築く根幹であると考えております。業績回復と財務体質の改善が進む中で、競争力の強化と集客力の向上のため、キャビネットに経年劣化が見られる本館客室は改修工事を予定し、外販事業のエスワイルにつきましては、将来の成長事業とすべく事業投資の拡大を進めてまいります。このほか、2027年の開業100周年を見据えた足場固めの取組みを着実に進めてまいります。

以上の基本戦略をもって、これからもサステナブルな経営の実現により、地域経済の発展に貢献し、企業価値の更なる向上に努めてまいる所存でございます。株主の皆様におかれましては、今後とも温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2026年2月

数値目標	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
第149期目標（2026年11月期）	6,498百万円	160百万円	124百万円	98百万円	83円01銭
第148期実績（2025年11月期）	6,529百万円	303百万円	270百万円	201百万円	170円56銭
増減額	▲31百万円	▲143百万円	▲146百万円	▲103百万円	

会社の概況 (2025年11月30日現在)

商号	株式会社ホテル、ニューグランド (HOTEL NEWGRAND CO., LTD.)
設立	1926年 7月6日
開業	1927年12月1日
資本金	1億円
従業員数	382名 (内正社員外150名)

取締役の状況 (2026年2月26日現在)

1. 取締役 (監査等委員である取締役を除く)

代表取締役会長兼社長	原 信 造
常務取締役	岸 晴 記 (財務兼 管理本部長)
社外取締役	上 野 孝
社外取締役	岡 崎 真 雄
社外取締役	川 本 守 彦
社外取締役	勝 治 雄
取締役	関 口 真 司 (総料理長)
取締役	木 曾 博 文 (営業本部長総支配人)
社外取締役	原 田 知 明

2. 取締役 (監査等委員)

社外取締役	奥 津 勉 (監査等委員会委員長)
社外取締役	佐々木 寛 志
社外取締役	川 村 健 一
社外取締役	矢 野 精 一
社外取締役	大久保 嘉 一

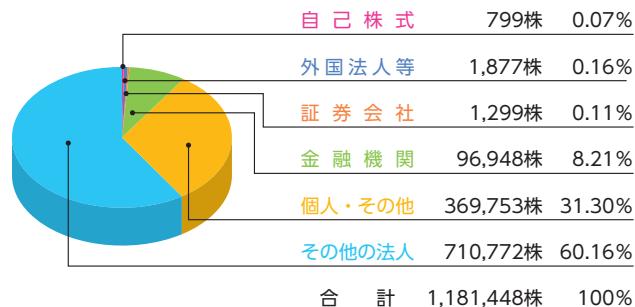
株式の状況 (2025年11月30日現在)

発行可能株式総数	4,600,000株
発行済株式総数	1,181,448株
株主数	1,064名
大株主 (上位10名)	

株主名	持株数	持株比率
原 地 所 株 式 会 社	191,540株	16.22%
穠 田 誉 輝	57,600株	4.88%
株 式 会 社 横 浜 銀 行	55,172株	4.67%
清 水 建 設 株 式 会 社	47,000株	3.98%
東日本旅客鉄道株式会社	43,800株	3.71%
株 式 会 社 そ ご う ・ 西 武	38,000株	3.22%
原 信 造	37,165株	3.15%
上野グループホールディングス株式会社	34,031株	2.88%
麒麟麦酒株式会社	33,008株	2.80%
セコム株式会社	32,000株	2.71%

(注) 持株比率は、自己株式 (799株) を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



■レストラン部門

ロビーラウンジ ラ・テラスでは、2025年夏に実施した本館中庭大規模改修に伴い、アフタヌーンティーとは異なる客層をターゲットに、夕方からの集客アップを図る新商品「ドレスティ・アペロ」の販売を開始しました。イタリアンレストラン イル・ジャルディーノでは、『THE YOKOHAMA ILLUMINATION』参加イベント商品「光り輝く中庭とフルコースディナー」を販売、本館中庭で開催中の「光の庭園」に合わせ、煌めくイルミネーションを眺めながらのロマンティックなお食事のひとときを提供します。

より美しくなった中庭では光の演出「Aqua Bloom」もスタートしており、話題性との相乗効果で予約が好調です。



■宿泊部門

地域イベントや外部企業とのコラボレーションによる宿泊プランが好調です。季節感や地域性、話題性など、ホテルニューグランドらしさあふれる多彩なプランを展開します。

今春は、ガーデンネックレス横浜の開催に合わせた春のケーキセット付きプランや、旬の食材をふんだんに使用した限定メニューをルームサービスでお召し上がりいただけるプランを販売します。

※2026年春、本館客室の内装リニューアルが完成予定。



■S.Weil by HOTEL NEW GRAND

オープンより2年目を迎えた本店は、ホテルご利用のお客様はもちろんのこと、観光客や近隣にお住まいの方までご利用いただいております。多彩な自社開発商品を展開しています。

カフェエリアを併設する横浜高島屋店は2025年2月にグランドオープンし、限定のモカソフトクリームや伝統を受け継ぐパバロアのほか、カフェメニューもご用意しており、本店とは異なる立地や客層に合わせた商品展開が魅力です。

2026年は、ガーデンネックレス横浜とのコラボレーション商品を予定しています。



<新商品>



マロンラッセ
¥5,400



ミントタブレット
¥864



珈琲わらび餅&ほうじ茶セット
(カフェ限定メニュー)
¥990



抹茶パバロア
イートイン¥880
テイクアウト¥864

<横浜高島屋店限定新メニュー>

<ガーデンネックレス横浜2026オリジナルコラボ商品を販売予定>

ガーデンネックレス横浜
Garden Necklace
YOKOHAMA



© ITOON/GN



※『ガーデンネックレス横浜』とは、街を花と緑でネックレスのようにつなぎ、市内を魅力ある街に発展させていく横浜市主催の大規模な緑化推進イベントです。当社は、GREEN×EXPO 2027の横浜開催に向け機運醸成を高めるとともに、地域の発展に協力してまいります。

株主優待について

毎年11月末日の株主名簿に記録された株主の方を対象に、ご所有株式数と継続保有年数を基準にご優待をいたします。

「ホテル利用券」引換券の贈呈

ご所有株式数と継続保有年数に応じて発行します。ホテル利用券にお引換えされますと金券としてご利用できます。

株主コーヒー券の贈呈

ご所有株式数に応じて発行します。

宿泊料金10%割引 (100株以上)

当社に直接お電話でのご予約又は、当社公式ホームページからのご予約について販売価格より10%割引。

飲食料金10%割引 (100株以上)

館内レストランご飲食料金10%割引。

ご所有株式数		100株以上 500株未満	500株以上 1,000株未満	1,000株 以上
「ホテル利用券」 引換券の 発行額面	継続保有 3年未満	1,000円分	2,000円分	4,000円分
	継続保有 3年以上	2,000円分	4,000円分	8,000円分
株主コーヒー券		5枚	10枚	20枚



株主メモ

■事業年度 12月1日から11月30日まで

■定時株主総会 毎年2月に開催

■単元株式数 100株

■期末配当金受領株主確定日 11月30日

■中間配当金受領株主確定日 5月31日

■株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社

■同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日綱町1-1 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

■公告掲載URL <https://www.hotel-newgrand.co.jp>
(ただし、やむを得ない事由により、電子公告によること)
ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。)

■証券コード 9720

■上場証券取引所 東京証券取引所 (スタンダード市場)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等) で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人 (三菱UFJ信託銀行) ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関 (三菱UFJ信託銀行) にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

(ご案内)

- 2014年以降の上場株式等の配当等に係る源泉徴収税率について
2014年1月1日以降に個人の株主様が支払いを受ける、上場株式等の配当等には、原則として20.315% (※) の源泉徴収税率が適用されます。
(※) 所得税15%、復興特別所得税0.315%、住民税5%。
なお、株主様によっては本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。詳細につきましては、最寄の税務署、税理士等にお問合せください。
- 少額投資非課税口座 (NISA口座) における配当等のお受け取りについて
新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関 (証券会社等) を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要がございます。
ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができますのでご注意ください。
NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問合せください。



株式会社ホテル、ニューグランド

〒231-8520 神奈川県横浜市中区山下町10番地
<https://www.hotel-newgrand.co.jp>
TEL 045-681-1841

横浜市SDGs認証制度

